
べるぜバブ ～最凶、二人～【予告短編】

star

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

べるぜバブ ～最凶、二人～ 【予告短編】

【Nコード】

N5646Z

【作者名】

star

【あらすじ】

私が書くこうと思っている連載小説の予告です。

男鹿にも劣らない最凶の男がいた……男鹿が大魔王の子供・ベル坊に懷かれていたころ、彼の元にもヒルダとは別の侍女悪魔が現れる

（前書き）

私が書きたいなと思っている作品の予告です。
この作品、そして同時刻に投稿した他4作品の中から何か書こうと
思っています。

現在、活動報告にてアンケート実施中です。

天下の不良校、石矢魔高校。

いまだ一年ながら、その強さ・凶暴さで全生徒から恐れられている男 男鹿辰巳。通称「アバレオーガ」。彼に太刀打ちできる生徒などまずいないと考えられていた。

「……やるからには、やられる覚悟ができてるんだろっな？」

だが、その男鹿と同等の実力を持っている1年生が存在した。男鹿と対等に渡り合い、時には戦い、時には協力し、喧嘩し、戦い、また喧嘩し……まあとにかく、そうして切磋琢磨して育っていった。

「はじめまして、様。私は侍女悪魔の と言います」

「……は？ 悪魔？」

……ある日、その男の前に侍女悪魔が現れた。広がる学園での派閥争い。

「……東邦神姫ね。少しは楽しめそうか？」

「邪魔すんなよ。ベル坊の親を探さなきゃなんねーんだから」

「……お前に指図される覚えはねーよ男鹿」

「……そんな中、知らぬうちに彼は悪魔の抗争に巻き込まれていく。」

「……当たりか。少しはましなヤツに当たったようだな」

「誰だお前……俺の前に立つてことは、やられる覚悟があるんだろうな？」

「……初めて味わう敗北、そして喪失。」

「もうあんな思いをするのはごめんだ……どうすれば強くなれる？」

「……『血の契約』を、なされますか？」

……失ったものを取り戻すために、彼は悪魔と契約した。

「……やっぱ、いいもんじゃあねえな。男鹿！……一気に終わらせるぞ」

「ああ。これで終わらせる……」

「ふ……いいだろう。今度こそ、俺を楽しませろ！」

悪魔と契約した二人が、今暴れだす！！

『べるぜバブ 最凶、二人』

……鉄の結束と血の絆。それぞれの想いを
爆発させろ！！

（後書き）

主人公は男鹿や古市とはくされ縁。

強いけど、頭は残念ながら悪い。男鹿といい勝負。

基本的に自分から戦いをしかけたりはしないが、仕掛けてくる相手には容赦なく反撃する。

さらにその賞金として相手から金を奪ったりもしている。本人曰く、『ポ モンの主人公だって、勝ったら金巻き上げてるだろ？ それと同じ。全然問題ない。年齢制限ないゲームで、暴走族から幼稚園児まで金を取ってるんだから』

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5646z/>

べるぜバブ ～最凶、二人～【予告短編】

2011年12月19日20時03分発行